

**インフルエンザ予防接種
状況に関する調査**

平成22年11月19日

株式会社 QLife(キューライフ)

【結論の概要】

1. インフルエンザの予防接種は、「毎年受けている」派が3割、「全く受けていない」派が5割

注:いずれも直近3年間の状況で回答

2. 今年に関しては、「もう受けた」はまだ2割。「受けるつもり」「まだ決めていない」層をあわせて5割、「受けるつもりがない」が3割であった。

3. 「受ける」派の理由は、「家族(子供や高齢者)への感染を防ぐ」という回答が多かったほか、「(自身の)重症化/感染や、流行を防ぐ」「過去に罹患経験がある」からとする人も多かった。一方で「受けない」派の理由は、「かかったことがない/かからないと思う」とする人が多かったが、「効果がない」「金額が高い」「副作用が怖い」も少なくない。

4. 「予防接種を受けようとするきっかけ」を聞いたところ、「今年もう受けた」層では半数以上が「毎年、接種時期を決めている」と習慣化していることが分かった。「まだ決めていない」層では、テレビなどの報道や周囲からの勧めからの影響が大きく、「受けるつもりはない」層では「医療機関からの勧め」が最も影響を与えることが分かった。

5. 新型インフルエンザを、「昨年よりも」「昨年と同程度に」怖いと感じている人は7割近くにのぼった。新型インフルエンザ用のワクチンと、季節性用のワクチンは、1度にまとめて済ますことも可能であるが、「別々に打たなければならないと思う」「わからない」人が両方とも2割以上いた。

【調査実施概要】

▼調査責任

株式会社QLife

▼実施概要

- (1) 調査対象: QLife会員
- (2) 有効回収数: 1182人
- (3) 調査方法: インターネット調査
- (4) 調査時期: 2010/11/12~2010/11/15

▼有効回答者の属性

(1) 性別・年代:

	男性	女性	合計
20代	0.8%	1.7%	2.5%
30代	4.9%	14.6%	19.5%
40代	16.9%	19.2%	36.1%
50代	16.1%	9.1%	25.2%
60代	9.3%	2.2%	11.5%
70代	4.1%	0.5%	4.7%
80代	0.3%	0.2%	0.5%
	52.5%	47.5%	100%

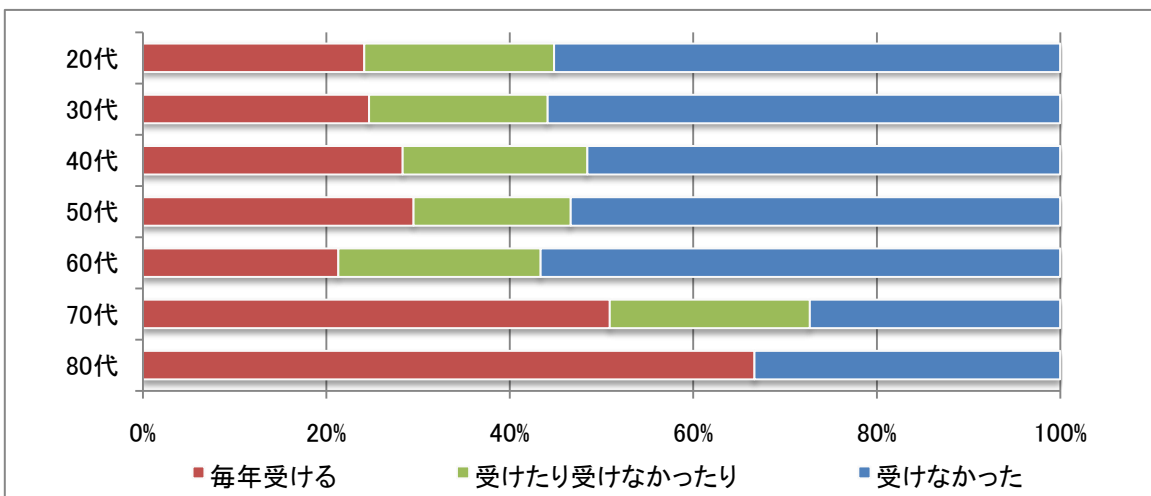
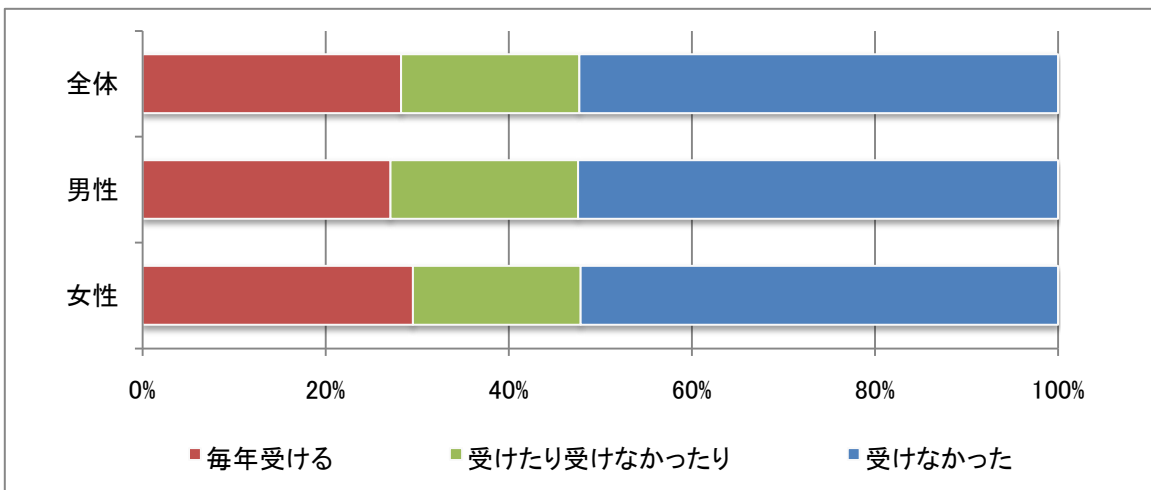
【調査結果の詳細】

【1】インフルエンザの予防接種を毎年受けていますか？

インフルエンザ予防接種を毎年受ける人はどのくらいいるのか、実態を確認した。

「毎年受けている(直近3年間)」としたのは、全体の3割に満たず、男女別では女性の方がやや多い。年代別では、70代、80代が多かった。「全く受けていない(直近3年間)」のは約半数を占め、予防接種を受ける習慣を持つ人は必ずしも多くないことがわかった。

	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
毎年受ける	28.3%	27.1%	29.5%	24.1%	24.7%	28.3%	29.5%	21.3%	50.9%	66.7%
受けてたり受けなかったり	19.5%	20.5%	18.3%	20.7%	19.5%	20.1%	17.1%	22.1%	21.8%	0%
受けなかった	52.3%	52.4%	52.1%	55.2%	55.8%	51.5%	53.4%	56.6%	27.3%	33.3%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



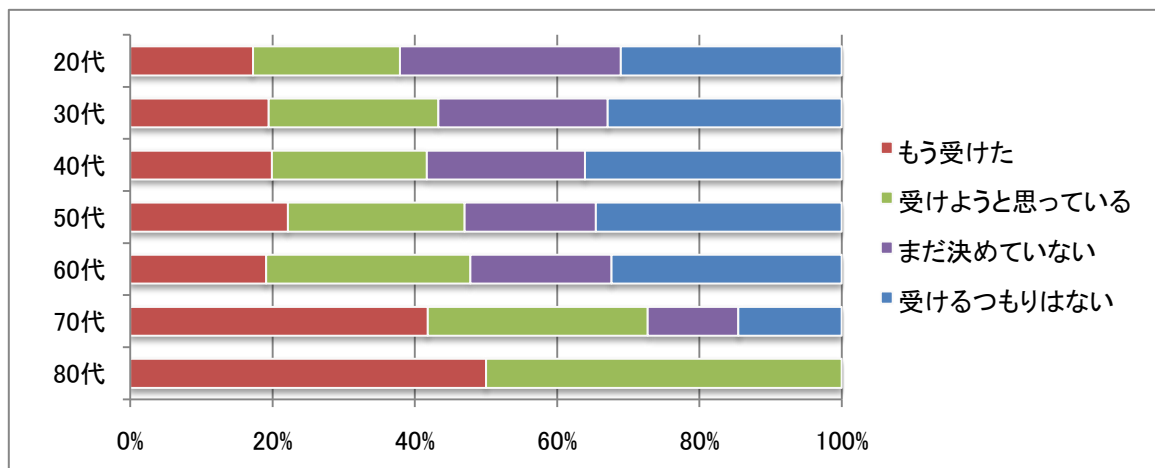
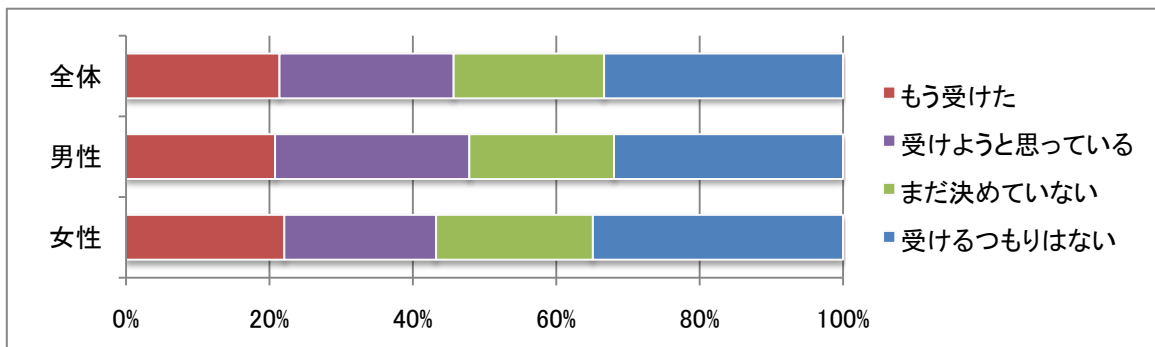
※注釈: 70代、80代は母数が少ないため、参考表示

【2】今年、インフルエンザの予防接種を受けますか？

次に、「今年の予防接種をどうするか」を聞いたところ、予防接種を「もう受けた」としたのは、まだ2割程度であった(2010年11月15日現在)。「受けようと思っている」を含めても半数に満たない。逆に「受けるつもりはない」としたのは、3割だった。

年代別で見ると、70代、80代が「もう受けた」「受けようと思っている」傾向が高い。市区町村によっては、高齢者を対象に接種費用の助成を行っていることが影響しているのかもしれない。

	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
もう受けた	21.4%	20.8%	22.1%	17.2%	19.5%	19.9%	22.1%	19.1%	41.8%	50.0%
受けようと思っている	24.3%	27.1%	21.2%	20.7%	23.8%	21.8%	24.8%	28.7%	30.9%	50.0%
まだ決めていない	21.0%	20.2%	21.9%	31.0%	23.8%	22.2%	18.5%	19.9%	12.7%	0%
受けるつもりはない	33.3%	31.9%	34.9%	31.0%	32.9%	36.1%	34.6%	32.4%	14.5%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



※注釈: 70代、80代は母数が少ないため、参考表示

<続き>【2】今年は、インフルエンザの予防接種を受けますか？ ～理由編～

予防接種を、「受ける／受けない」理由は何か、確認をした。

■「もう受けた・受けようと思っている」派の主張・事情

「家族(子供や高齢者など)への感染を防ぐ」を理由とする回答が最も多かった。次いで、「重症化／感染／流行を予防するため」、「過去に罹患経験が有る」、「毎年受けるから」とする回答も多い。「職場からの補助が得られるので」とする回答も見られた。

なお、今年の接種を「もう受けた」と回答した層は、「早く受けた方が良い」という認識も高いようだ。

・下の子が5ヶ月で予防接種を受けることができないため、家族からの感染を防ぐ意味合いから、下の子以外の家族全員が予防接種を受けることにした。[40代・男性]
・結婚した年から2年連続で夫婦で感染したので、その次の年からは必ず予防接種を受けるようにした。特に今は子供が小さいので感染が心配。[30代・女性]
・予防接種から抗体が上がりはじめるまでに2週間程かかるので、遅くとも11月初旬までに接種するのが妥当と考えたので。[40代・女性]
・子供がいるので、うつしてもいけないし、私が倒れるとお弁当作ったり幼稚園の送迎に困るから、インフルエンザには出来る限りかかりたくないため、毎年予防接種を受けます。今年も受ける予定です。[40代・女性]
・昨年まではフリーランスで通常は自宅で作業していたが、今年是不特定多数の人間が集まる場所に毎日出勤しているので予防しなくてはならないと思う意識が強い。[50代・女性]
・職場で無料で受けられるし、万が一インフルエンザにかかっても軽く済むと思うので。[30代・女性]

■「受けるつもりはない」派の主張・事情

「必要ない」、「かからないだろう」、「かかったことがない」という回答が多かった。

「接種してもかかる・効果がない」、「金額が高い」、「副作用が怖い」も多く見られた。なかには、「アレルギー体質で接種が不可能」とする回答や「実際に副作用を経験している」人もいた。

「金額が高く、受けたくても受けられない」も有り、不況が影響している事がうかがえる。

・予防接種を受けてもインフルエンザに感染する可能性はなくなるのとは、費用と手間を考えて。また、今まで予防接種を受けた事が無いので(受ける習慣がないので)。[50代・男性]
・自分自身殆ど風邪等引くことがないので、必要を感じない。万が一罹っても、一人暮らしに付、迷惑をかける人もいないため。[50代・女性]
・昔、インフルエンザの予防接種をすると、決まって発熱していたため。小学3年以來、インフルエンザにはかかっていないので、必要ないと思っている。[30代・女性]
・アレルギー体質を理由に拒否して。根本的に今年はやるものの対応をワクチンがしていると思えない。[40代・女性]
・不況で収入が減って食っていくのがやっとなので。インフルエンザに罹らないように、お金の掛からない方法で予防します。[50代・男性]

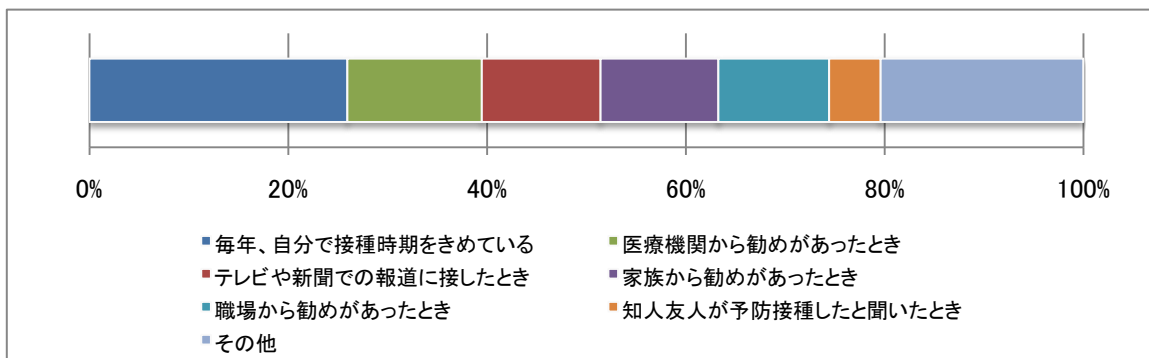
■「まだ決めてない」派の主張・事情

「流行すれば受ける」、「様子を見ている」という回答が目立った。

【3】どんなきっかけでインフルエンザの予防接種を受ける決心をしますか？

どんなきっかけがあれば予防接種を受ける決心に繋がるかを聞いてみたところ、「毎年接種時期を決めている」が最も多く、次いで「医療機関から勧めがあったとき」が多かった。

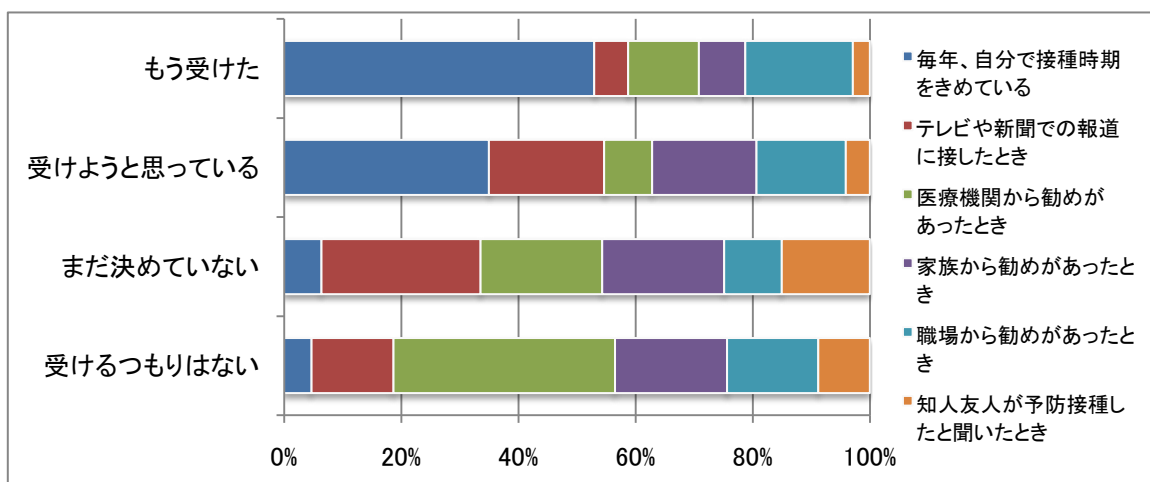
毎年、自分で接種時期をきめている	26.0%
医療機関から勧めがあったとき	13.5%
テレビや新聞での報道に接したとき	11.9%
家族から勧めがあったとき	11.8%
職場から勧めがあったとき	11.2%
知人友人が予防接種したと聞いたとき	5.2%
その他	20.4%
合計	100%



これらの回答内容を、【2】今年、インフルエンザの予防接種を受けますか？での回答と相関を見たところ、「もう受けた」人の過半が、「毎年接種時期を決めている」ことがわかった。

「受けようと思っている」人は「テレビ・新聞」、「職場」、「家族」からの勧めで接種することが多く、周囲から「インフルエンザ」という言葉が聞こえてくると「そろそろ受けなくては…」と思うようだ。

一方、「受けるつもりがない」人は、周囲の声よりも、「医療機関からの勧め」で受ける可能性が最も高いことがわかった。

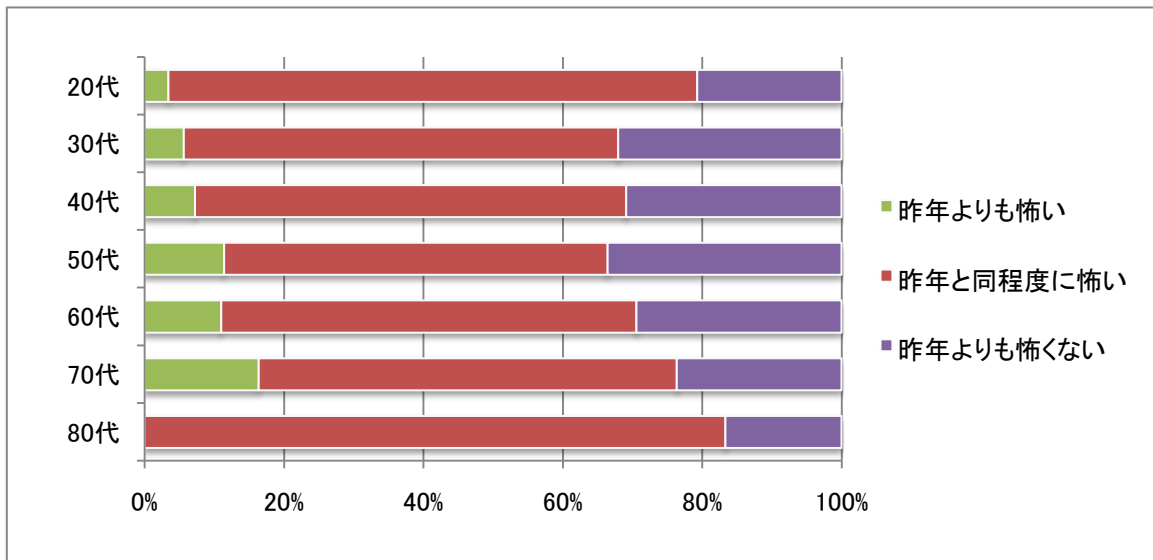
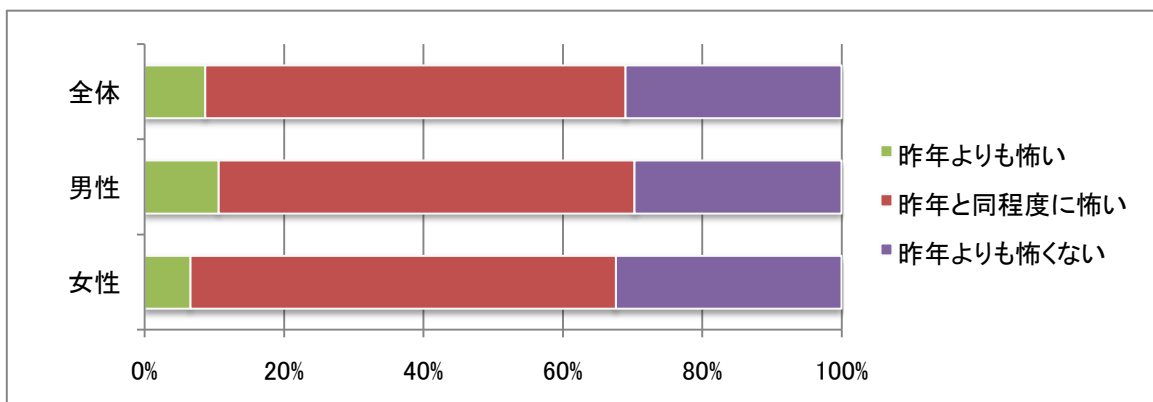


※注釈:「その他」回答を排除して集計

【4】新型インフルエンザは、怖いと感じますか？

去年、各地でワクチン不足が話題となり、半分パニック状態が報道された「新型インフルエンザ」。今はどう感じているのかを聞いてみたところ、去年と「同等に怖い」とするのが6割で、昨年より「怖くない」としているのが3割。高齢になるほど、怖いと感じる率が高い。

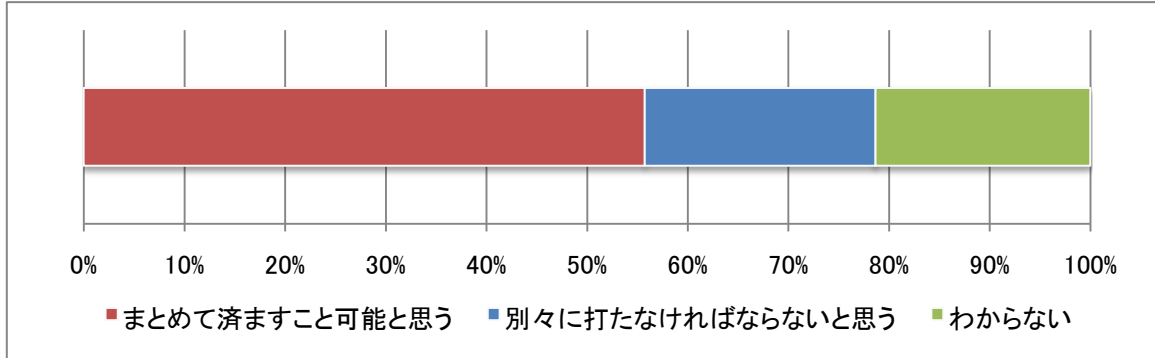
	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
昨年よりも怖い	8.7%	10.6%	6.6%	3.4%	5.6%	7.3%	11.4%	11.0%	16.4%	0%
昨年と同程度に怖い	60.3%	59.7%	61.0%	75.9%	62.3%	61.8%	55.0%	59.6%	60.0%	83.3%
昨年よりも怖くない	31.0%	29.7%	32.4%	20.7%	32.0%	30.9%	33.6%	29.4%	23.6%	16.7%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



※注釈: 70代、80代は母数が少ないため、参考表示

【5】ワクチンの中身、正しく知っていますか？

新型インフルエンザ用のワクチンと、季節性インフルエンザ用のワクチンは、一度にまとめて済ますことができる。そのことを知っているか否かを質問したところ、認知度は半数程度であることがわかった。



本調査に関するお問い合わせ先:

株式会社QLife 広報担当

TEL :03-5433-3161 /E-mail : info@qlife.co.jp

<株式会社QLifeの会社概要>

会社名:株式会社QLife(キューライフ)

所在地:〒154-0004 東京都世田谷区太子堂2-7-2 リングリングビルA棟6F

代表者:代表取締役山内善行

設立日:2006年(平成18年)11月17日

事業内容:健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念:生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念:感動をシェアしよう!

URL:<http://www.qlife.co.jp/>
